

パブリックコメント意見募集の結果公表

(仮称)帯広市生きるを支える推進計画(第二期帯広市自殺対策計画)(原案)に関するパブリックコメント(市民意見の提出制度)に対して、市民の皆様からご意見を募集しました結果について、ご意見の概要と市の考え方は下記のとおりです。ご意見をお寄せいただきありがとうございました。

寄せられたご意見等について検討した結果、帯広市生きるを支える推進計画(第二期帯広市自殺対策計画)を別紙のとおり策定することとしました。

【意見募集結果】

案 件 名	(仮称)帯広市生きるを支える推進計画(第二期帯広市自殺対策計画)(原案)		
募 集 期 間	令和5年11月27日(月)~令和5年12月26日(火)		
意 見 の 件 数 (意見提出者数)	1件(1人)		
意 見 の 取 り 扱 い	修正	案を修正するもの	件
	既記載	既に案に盛り込んでいるもの	1件
	参考	今後の参考とするもの	件
	その他	意見として伺ったもの	件
意 見 の 受 け 取 り	持参		1人
	郵送		人
	ファクス		人
	電子メール		人

【意見等の内容】

市民の意見の概要	件数	意見に対する帯広市の考え方
<p>支える人材が豊富に居合わせたとしても、悲しい結果はあるかもしれませんが、「生きることにピリオドを」と考えたくなる人の心や生活状況の中にある「不安」という闇を想像できる人が必要と思いました。</p> <p>ひとりの市民として何ができるのだろうか、と考えさせられました。</p>	1	<p>【既記載】 相談者の生活状況や背景についての的確に把握し、相談者に寄り添い、望ましい対応ができる人材を育成していくことが必要と考えております。「基本施策2 自殺対策を支える人材育成」に記載のとおり、専門性を有する人だけではなく、関連領域の人たちや、一般市民に向け、人材育成の取り組みを進めていきます。</p> <p>また、「基本施策3 市民への啓発と周知」に記載のとおり、自殺を考えている人のサインに早く気づき、専門家につなぎ、見守っていくことができるよう、メンタルヘルスに関する理解促進も含め、広報活動や教育活動など広く啓発の取り組みを進めていきます。</p>

【案件の最終案】

別紙のとおり